

たかまつ女性活躍促進事業【高松市】

個別事業費	1,669 千円
交付金額	834 千円

地域の实情と課題

令和元年度に実施した「男女共同参画に関する市民生活意識調査」によると、「男は仕事、女は家庭」という考えに賛成する割合は前回より減少したものの、家庭や職場で男女が平等と感じる割合に変化はなく、固定的な役割分担意識が根強く残っている。また、「市内事業所実態調査」では管理職に占める女性の割合が10%未満の企業が6割を占め、女性の参画拡大は進んでいない状況が見られる。

事業の特徴

本事業は、①女性活躍推進セミナー兼表彰企業等発表会、②イキイキ社員を増やす多様な働き方と企業の在り方「人が育つ職場づくり」の視点から男女共同参画のあり方を考えよう！、③家事シェアワークショップ、④企業認定といった4つの事業から構成している。各事業は、第5次たかまつ男女共同参画プランにかかげる各種主要プランのうち「方針決定過程への女性の参画拡大」、「働く場における女性の活躍推進」、「男女共同参画社会の実現に向けた意識改革」といったプランの取組につながる内容とし、企業、家庭、若者等多方面へのアプローチをしている。

事業の効果

- ①女性活躍を単なる特定の層へのものではなく、「組織力の強化」や「人的資本の最大化」に向けた必要不可欠な経営課題であることを再認識できた。
- ②学生が「多様な企業の存在」や「柔軟な働き方」を具体的に知る機会を創出することができた。
- ③家庭で家事シェアが進むことは、女性の社会進出につながることで期待された。
- ④女性活躍に取り組む企業を認定し、取組状況等を見える化することで広く周知啓発をすることができた。

目的・目標

「女性の社会進出が進んだと思う」と回答した市民の割合が増えることを目標とする。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	「女性の社会進出が進んだと思う」と回答した人の割合	75% (アウトカム)	74%	98.7%
事業KPI	・セミナー、ワークショップ延べ参加者数 ・認定企業等数	・130人程度 ・4者程度 (アウトプット)	・178人 ・6者	136.9% 150%

連携団体

高松市男女共同参画推進懇談会（高松市商工会議所、高松市社会福祉協議会、香川県立保健医療大学、高松市女性団体連絡協議会、高松市コミュニティ連合会、高松市PTA連絡協議会、高松市人権擁護委員協議会、学識経験者、香川労働局、香川県、公募委員）

今後の課題

各種セミナーについては、今後もオンライン形式等の活用継続や、他イベントとの連携を模索することで、さらなる参加機会の創出と参加者の増加を図る。また、より効果的な実施方法についても検証を行い、質が向上するように努める。企業認定については、引き続き、積極的な広報活動を行うとともに、制度自体の付加価値等を再検討し、企業にとって魅力あるものになるよう検討を深める。

事業の概要

本事業は、第5次たかまつ男女共同参画プランに掲げる各種主要プランのうち「方針決定過程への女性の参画拡大」、「働く場における女性の活躍推進」、「男女共同参加社会の実現に向けた意識改革」といったプランの取組につながる内容とし、企業、家庭、若者とへそれぞれアプローチをしている。

家事シェアワークショップ

対象者:子育て世代を中心とした夫婦、パートナー等 参加者:18名(6家族)

①令和7年6月21日(土)10:00~12:00

対象者:小学生のお子さんとその家族 参加者:30名(8家族)

②令和7年7月26日(土)10:00~12:00

実施内容:女性の起業、就業等を支援するための前提として、まず始めに「家事・育児等は女性が担うもの」といった性別役割分担意識を解消する一つとして、男性の家事育児への参画を進めるために、夫婦(パートナー)間の家事等の分担に関するワークショップを開催。

女性活躍推進セミナー兼表彰企業等発表会

対象者:企業経営者・管理職・人事担当者等 参加者:35名(29社)

○令和7年9月25日(木)13:30~15:00

実施内容:企業経営者や管理職の意識改革等により、女性が働きやすい社会環境の実現につながるセミナーを開催

人が育つ職場づくりの視点から男女共同参画のあり方を考えよう!

対象者:企業、大学生 参加者:95名

○令和8年1月22日(木)15:00~16:45

実施内容:企業事例を通じて、大学生や多種多様の企業で働く社会人が各グループで意見交換を実施

素敵にたかまつ女性活躍企業認定

認定式:令和8年2月20日(金)

認定企業6者

認定企業の取組状況をホームページに公表することで、「見える化」し、女性活躍推進への意識啓発を促した。

